

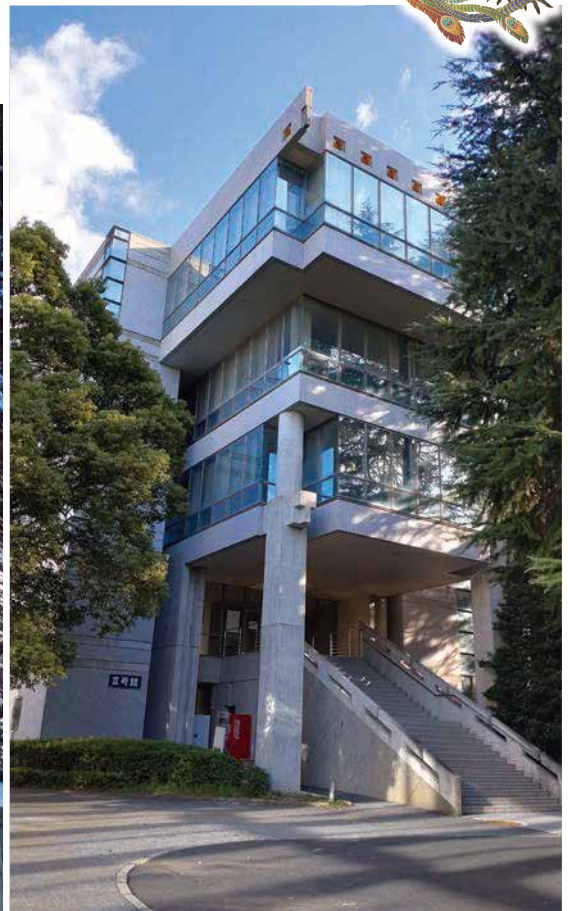


# 桐の実

桐の実とは…

『桐の木の木蔭に鳳凰が宿る』と中国の古典にあります。

桐蔭横浜大学の下で、学生達が雄大に個性豊かに生まれ、社会に飛び立ち活躍できるようにと、この誌名が名づけられました。





## 育友会会長から挨拶

育友会会長 永田 雅士

保護者の皆様におかれましては、日頃より育友会活動にご理解、ご協力賜りありがとうございます。2022年度から育友会会長を務めさせていただいております永田です。

育友会は、桐蔭横浜大学の発展や学生の充実した勉学や課外活動を支援し、併せて会員相互の連帯感をはかるため、大学学生部と協力し様々な活動を行っております。

昨年、新型コロナウイルス感染症が第5類へ移行したことで、学生の皆さんは待ちに待った自由なキャンパスライフを送れるようになりました。本会は、これまで行動制限など制約を受けていた学生が充実した学生生活を送れる様、学生をサポートしていきます。

また、本会主催の「保護者向け就職セミナー」も4年ぶりに開催し、多数の方に参加いただきました。このセミナーは、9月に行われる大学文化祭である燦爛祭に併せ、外部講師を招き最新の就職環境や就活のポイント、就職活動中のお子様への接し方などをテーマに行っております。

現在の就職活動は私達が経験したものとはまったく異なっており、昨年セミナーに参加いただいた方より「1年生、2年生の早い段階で知っておくべき内容でした」とご感想をいただきました。今年も燦爛祭に併せ開催致しますので、お子様の学びの場をご覧いただくとともに、セミナーで最新の就職活動情報に触れてみてはいかがでしょうか。

育友会はこれからも様々な活動を通じ学生を支援していきます。つきましては、今年度ご入学されます学生の保護者の皆様におかれましては、本会へご理解および活動の参加について、ご検討いただければ幸いです。

今後とも育友会活動へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 主な活動及び学生支援

### 燦爛祭等援助

9月に行われる大学文化祭・燦爛祭の運営に関する補助を行っております。  
(昨年度は、9月23日開催)

### 留学生支援費

故郷を離れ勉学に励む留学生達への生活支援を行っております。

### 文化事業

桐蔭学園シンフォニーホールでの大学行事に対し、文化事業協賛金として貢献しています。

### 学生会援助

クラブ・サークルに対し、部員だけでは賄いきれない消耗品などの購入を援助しています。

### 就職支援

保護者向けセミナーを開催しています。

### 卒業記念品代

毎年、卒業証書を保存するホルダーを援助しています。

### 広報活動

広報誌「桐の実」を年1回発行しています。

### その他

部活動報告会の表彰対象者への副賞提供、および学生支援。





## 学長からのご挨拶

桐蔭横浜大学 学長 森 朋子

在校生、そして新入生の保護者のみなさまにまずは新年度のご挨拶を申し上げます。特に新入生のみなさまを桐蔭学園にお迎えできましたこと、大変嬉しく思っております。

本学の学章は、五三の桐（ごさんのきり）で、千里万里を天翔（あまかけ）る前に鳳凰がその力を養うのが桐樹の蔭（かげ）を表しています。まさに大学が桐樹の蔭となり、予測不可能なVUCAの時代に、学生たちが大きく羽ばたく力を養う場となるために教職員一同、精一杯努力してまいります。

能登半島地震で被災された方々の心の傷はまだ癒えません。大きな災害が起きますと、一人ひとりの個人の力の小ささを実感することとなりますが、その中でも少し社会に貢献していくためには、まずはしっかりと大学という学び舎で成長し、個人ができることを増やしていくことが必要です。大学で学ぶ、ということは、自分自身の幸せやウェルビーイングのためだけではなく、社会を支えていく、発展させていくためにもとても重要な観点です。自分自身のため、そして誰かのために自らを成長させていく、この気持ちが主体性を生むと考えています。

本学では大学全体で目指すべき目標をユニバーシティ・ポリシーとして策定いたしました。特に現代に生きるために必要である「TOIN 6」と呼ぶ6つの力（考動力、複眼的思考力、共感力、リーダーシップ、探究力、自律的キャリア）をすべて学生が身に着けて社会に飛び立ち、そこで貢献することを目指していきます。学びと成長には、多くの人とのかかわりが必要です。そのためには保護者のみなさま、卒業生、地域のみなさま、企業の方々など多くの方のご支援をいただきたく思っております。自分のために、そして誰かのために、精一杯学ぶ一年、本年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。



## 全学学生委員長からのご挨拶

全学学生委員長 林田 はるみ

皆さん、こんにちは！全学学生委員長の林田でございます。これから大学生活を始める皆さんには、心からの歓迎を申し上げます。桐蔭横浜大学で、学生の皆さんが素晴らしい経験を積み、新たな扉を開いていかれることを楽しみにしております。

大学での日々は、新しい挑戦や発見の連続です。例えば、新たな趣味やスポーツの世界に飛び込んだり、異なる文化を理解するために海外へ旅に出たり、ボランティア活動に参加することで心豊かな体験を積むことができます。これらの経験は、皆さんの成長につながることでしょ。ただし、この大学生活においてはいくつかのポイントがあります。時間の使い方、バランスの取れた食生活、健康の維持、そして大切な人間関係の構築がその一部です。近年、デジタルデバイスやソーシャルメディアの過剰な利用や、ストレス、精神的な健康問題、学業や社会活動のプレッシャー、そして将来への不安が大学生活における落とし穴となっています。これらに振り回されることなく、自分自身の目標を見据えて、自分の興味に向かって計画的に進めていくことも大切です。一方で、大学でしかできないこともたくさんあります。豊富なリソースや自由な時間を活用して、新しいことを学び、異なる文化や考え方を理解し、多様な人々との交流を楽しんでください。大学生活は、自己探求と可能性を追求する貴重な時期です。皆さんの大学生活が、充実したものになるよう心から願っています。最後に、私たち学生部と学生委員会はいつでも皆さんをサポートする準備ができています。何か困ったことや質問があれば、どうぞ気軽に声をかけてください。一緒に素晴らしい大学生活を築いていきましょう！

最後になりますが、この場をお借りして、育友会の皆様の温かいご支援に心から感謝を申し上げます。ありがとうございます。

# 第34回 燦爛祭

2023年9月23日(土)、大学文化祭『燦爛祭』が開催されました。

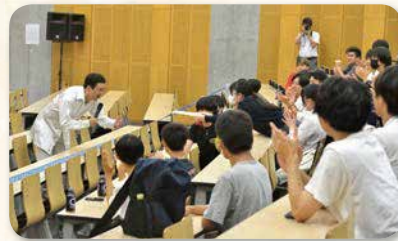
お笑い芸人たちの漫才を楽しむ学生たちの笑い声が響き渡り、大学体育館では、バスケットボール大会。熱い戦いを繰り広げ元気いっぱいの学生たちの姿に、我々保護者会理事一同、ほっこりとしたひと時を過ごさせていただきました。

来年の燦爛祭も、盛り上がることでしょう。

## お笑いライブ in Toin



左から ティモンディー、カカロニ、シオマリアッチ



お笑いライブ抽選会

## バスケットボール大会



午前、「ガチ部門」  
午後は「エンジョイ部門」

## 自衛隊ブース



神奈川県地方協力本部  
ゆるキャラ「はまにゃん」



## チアダンス部



## e-スポーツ大会



## Bingo大会、表彰式



## 音楽部





## 「スポーツ・インテグリティの向上・ ピットホールに陥らないために」

スポーツ学生を対象に、パークス法律事務所の望月浩一郎先生による、「スポーツ・インテグリティの向上 ピットホールに陥らないために」というテーマで講義があり、保護者としても身近な問題として、学生とともに聴講に参加いたしました。

望月先生は、暴力、ハラスメント、薬物乱用など様々な問題を取り上げ、これらが学生アスリートのキャリア人生に与える影響と、一瞬の過ちが長年の努力を無にする可能性があることを示唆し、学生アスリートが自らの行動に責任をもつことで、健全なスポーツ環境を維持することの重要性を示してくださいました。

特に、フェアプレイ（基本的ルール）の重要性、暴力的な指導に対する容認意識の判断が不適切であったことや、違法薬物使用による社会的リスクについても言及されました。

保護者の我々も、限度があるにせよ、日頃の子供の変化に敏感になることが、必要なことではないかと考えさせられる話もありました。

また、最近のスポーツ界は、不祥事そのものが増加したというわけではなく、SNSの普及や、社会の全体的な権利主張が一人歩きし、その意識の高まりが勢いづいたことで、問題を大きく表面化させている傾向などの説明もあり、保護者としても貴重な学びの機会となりました。



# 保護者向け就活セミナー

～アフターコロナの就職活動と保護者としての関わり合い方～

2023年9月23日（土）11時から12時

講師 就職・採用コンサルタント きょう まさと 姜 雅人氏

予備校英語講師兼教室コーディネーター、金融機関の企画営業を経て、1995年私立女子大学の就職指導担当に。就職氷河期にも多くの内定者を出した。1999年就職・採用コンサルタントとして独立。現在は大学向け等の就職講座を年150回以上行い、企業・団体向けに人材活用・育成に関する講演、研修を行うと同時に、採用活動にも携わる。



## 売り手市場！ 就活対策の早期化を！

各企業は中途採用で良質な人材確保が難しいこともあり新卒で確保したいと考えています。求人倍率は1.7倍の売り手市場と言われています。（大手企業0.4倍、中小企業1.1倍～6.2倍）また、給与体系も変化してきており、欧米型のジョブ型を採用する企業や、ここ30年間約20万円であった初任給も23万円程度に上がってきています。

3年生の夏には多くの学生がインターンシップ活動をスタートさせ、早ければ4年生の春には内々定（内定）をもらう学生も出てきます。（4年生4月の内定率：48%、同6月82%）

## 企業の実績等の確認を！ 親子で一緒に学ぶ

従来のように新聞、ニュース等の媒体だけでなく、インターネット等を通じ様々な情報を入手することが可能です。業界天気図・業界地図やニュース等も活用し、お子様が希望している業界や企業の様子と一緒に確認しながら対話をする雰囲気が大切です。お子様が活動をしている企業を否定したり、保護者の皆さんの価値観を押し付けたりすることは避けてください。

## 就活・内定がスムーズに進む学生とは

内定を得やすい学生には、目標を持った学生生活を送っている・自ら考え行動ができる・コミュニケーション力があるといった特徴が挙げられます。また、業界・企業を最初から絞り込まず、複数の企業のインターンシップに早期に参加する等、早くから活動を始める学生も有利と言えるでしょう。

大学の就職課や就活ナビ等従来のツールに加え、最近ではビズリーチを始めとする複数のエージェントを活用する学生も増える傾向にあります。



就職セミナー今年度も開催！ 2024年9月（予定）

ぜひ御参加ください



## 2023年度 最も活躍した3名!!

## 生長 蓮 (イキナガレン) 法学部

父親の影響で小学校1年の時に野球をはじめました。  
 野球を通して学んだ事は、挨拶と礼儀作法。  
 大学では地元を離れて初めての寮生活、ホームシックにもなりましたが自立出来て良かったと思っています。1年から3年まではリハビリだけになってしまいましたが、仲間が頑張っている姿に励まされ監督には4年生の時に登板の機会を与えていただき感謝しています。後輩には、控えてもチャンスはあるので1、2年生の時から、頑張りたいと思っています。



## 伊禮 海斗 (イレイカイト) 法学部

姉の幼馴染の影響で野球を小学1年生の終わりからはじめました。  
 野球を通して礼儀、諦めない事、中途半端ではなく一つの事をやり遂げる事を学びました。高校では厳しい寮生活でしたが、携帯禁止の中、人との繋がりを感じ大学は自宅から通い、朝早く起きて朝食を作ってくれた親へのありがたみを感じました。  
 監督には2年生の春から登板の機会を与えていただき感謝しています。  
 後輩には4年間はあつと言う間なので下級生の時から気を抜かずに頑張ってもらいたいです。



## 古謝 樹 (コジャツツキ) 法学部

兄の影響で幼稚園の時にはじめた野球。野球を通して学んだ事は楽しむ事大学まで野球を続けたのも幼稚園、小学校の楽しい思い出が多かったからだと思っています。大学では、5時前に起き自宅から通い、食事面や洗濯などサポートしてくれた家族に感謝しています。  
 監督には大学野球に誘っていただき感謝しています。  
 後輩には、人生一度きりですからどんな道に進んでも楽しむ事、楽しんでいれば楽しい人と出逢えると思うので頑張ると伝えた。



## … インタビューを終えて …

桐蔭横浜大学硬式野球部に所属する投手陣は、1年から4年生迄約47人。その中でも、今年度特に注目を集めた、生長さん、伊禮さん、古謝さんに、学業と練習で忙しい中、取材に協力していただきました。3人の話を伺う中で、チームの目標である「日本一」に向けて、着々と努力を重ねているのだという熱い気持ちが伝わってきました。その気持ちは後輩達に受け継がれること間違いのないことでしょう。

桐蔭横浜大学硬式野球部公式 <http://baseball.toin.ac.jp/>

# 建学の精神・学園訓

## 建学の精神

1. 社会連帯を基調とした、義務を実行する自由人たれ。
2. 学問に徹し、求学の精神の持ち主たれ。
3. 道義の精神を高揚し、誇り高き人格者たれ。
4. 国を愛し、民族を愛する国民たれ。
5. 自然を愛し、平和を愛する国際人たれ。

## 学園訓

1. すべてのことに「まこと」をつくそう
2. 最後までやり抜く「強い意志」を養おう  
また、上記の精神を具体化した、「**個の充実**」「**実務家養成**」「**開かれた大学**」「**国際交流**」の4つの柱を特色とし、一人ひとりの「**専門性を高める**」ことを目的に掲げています。

### 〈桐蔭学園歌〉

加藤楸邨 作詩  
荒川よう 作曲

一、ほのぼのと

萌え出でし草 のぞみあり  
深くゆたかに たたへたる  
もろくさの根の いとなみの  
いまあらはれし しるしなる

二、いかづちや

くろがねの森 ちからあり  
枝をかはして きそひあふ  
おのおの木の 恋ひやまぬ  
向きさまたぐる ものはなし

三、阿夫利嶺を

雁わたる見ゆ 未来あり  
もとめもとめて あふれくる  
もろもろの胸 いつしらず  
おのつとむかふ ところあり

四、大空の

雪後の青さ まことあり  
さむさびしき はてしなき  
世の荒き道 貫きて  
この冴ゆるもの 身をひたせ

## 2024年度 大学日程

	月	日 程
前期	4	入学式（大学・大学院）（4/2）
		前期オリエンテーション
		健康診断
		前期履修申告
	7	前期授業開始
		育友会定期総会（予定）
		前期集中授業履修申告期間
後期	9	前期定期試験
		夏季休業（7/31-9/8）
	9	9月卒業生・修了者発表
		9月卒業式・修了式（大学・大学院）
		後期オリエンテーション
		後期履修申告
	11	後期授業開始
		燦爛祭（育友会主催：就職講演会）
		学園創立記念日（11/4）
		後期通常授業終了
後期	12	後期定期試験
		冬期休業
	1	IALターム（入学試験日等は除く）
		大学共通テストに伴う休業
	3	春季休業（3/1-3/31）
		卒業生・修了者発表
		進級発表
3	卒業式（3/13予定）	
	学年終了（3/31）	

## 編 集 後 記

新型コロナウイルス感染症は、2023年5月8日に、感染症法上「5類」に移行。日常生活も従来の形に戻り、生き生きとした学生の姿を拜見する事ができるようになりました。育友会の活動も、保護者の皆様の多大なるご支援を賜り、一同微力ながらも活動出来ました事を大変感謝いたします。

今後とも何とぞよろしくお願いいたします。

育友会 広報一同

桐蔭横浜大学育友会

〒225-8503 横浜市青葉区鉄町1614番地

ikuyukai@toin.ac.jp

桐蔭横浜大学 育友会

検索

